

大変な一日

マンガ／鞠音

わが家のすこやか日記

作品

小学生部門

お母さんが急に熱を出した。すぐしんどそうだった。すると4才の妹が氷枕を出して、タオルで包んで、母さんの頭へのせた。母さんは、びっくりした顔で笑って「ありがとう。」と言った。僕は、「しまったー、やられたー。」と後悔した。でも僕は、洗たく物をたたんだ。母さんがにっこりして、「助か

るわ。」と言った。この日のご飯は、父さんが用意した。そして3人で協力して一日を過ごした。母さんの大変さがわかった。次の日、母さんは、熱が下がり、にっこり元気ないつもの母さんだった。ぼくは、うれしかった。

